

株主のみなさまへ

第167期 報告書 2020年4月1日～2021年3月31日

このまち思いエネルギーを、
未来へ。



脱炭素社会を見据えた新たな事業展開に挑戦してまいります。

平素は、当社グループの事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当期の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続するなか、個人消費等に一部持ち直しの動きが見られたものの、年度を通じて厳しい状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、ガス・電力市場の小売全面自由化に伴う事業者間競争の進展に加え、2050年までに脱炭素社会の実現をめざす政府方針が示されるなど、当社を取り巻く事業環境は大きく変化しております。

このような情勢のもと、当社グループは、「地域社会から信頼される会社をめざす」という経営理念に基づき、2018年10月に策定した「広島ガスグループ2030年ビジョン」、昨年10月に

策定した「広島ガスグループ このまち思い SDGs実行宣言 ～笑顔あふれる未来へのAction～」の実現に向けて取り組んでまいります。

2021年度中期経営計画では、ガス体エネルギーの普及拡大・高度利用を推進するとともに、2050年カーボンニュートラルを見据えた新たな事業展開への挑戦と事業基盤の構築を通じて、地域社会と共に発展する企業グループをめざしてまいります。

当期の連結売上高につきましては、ガス販売単価の低下や業務用および卸供給等の販売量の減少等により、前期に比べ11.0%減少の73,250百万円となりました。連結経常利益は、売上高の減少はあったものの、原油価格の下落に伴う原材料費の減少等により、前期に比べ0.4%増加の3,467百万円、親会社

株主に帰属する当期純利益は、特別利益の計上等により、前期に比べ144.9%増加の5,272百万円となりました。

期末の配当金につきましては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、業績等の状況を総合的に勘案し、1株当たり1円の増配を実施することいたしました。この結果、1株当たりの配当金は5円50銭となり、6月4日にお支払いを開始しております。

当社グループを取り巻く今後の経営環境は予断を許さないものの、引き続きグループ一丸となって業績向上に取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

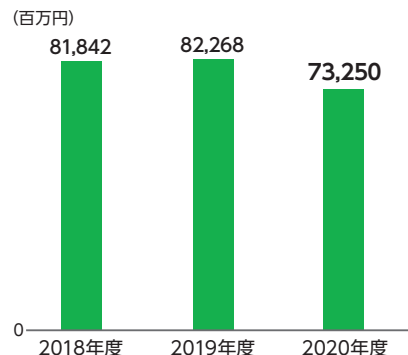


代表取締役社長

松藤 研介

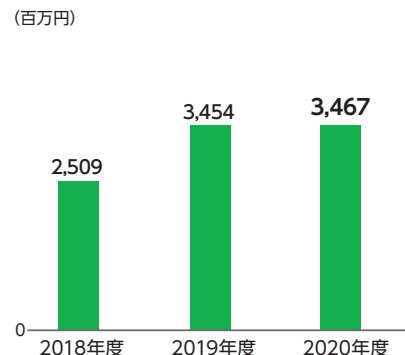
第167期の経営概況

連結売上高 **73,250** 百万円



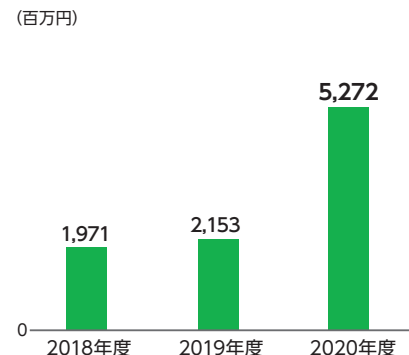
ガス販売単価の低下や業務用および卸供給等の販売量の減少等により、前期に比べ11.0%減少しました。

連結経常利益 **3,467** 百万円



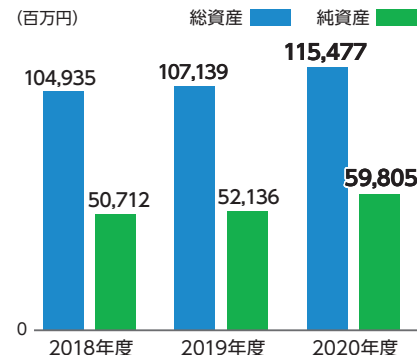
原油価格の下落に伴う原材料費の減少等により、前期に比べ0.4%増加しました。

親会社株主に帰属する当期純利益 **5,272** 百万円



特別利益の計上等により、前期に比べ144.9%増加しました。

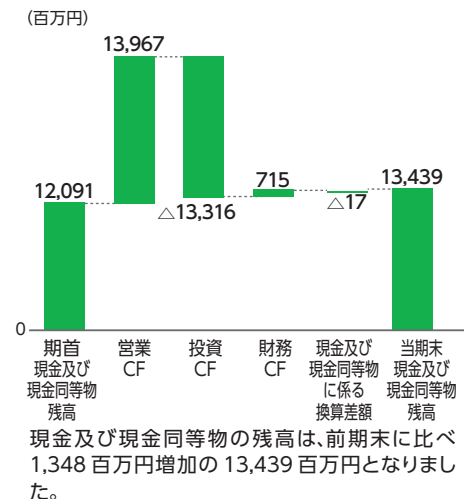
総資産 **115,477** 百万円
純資産 **59,805** 百万円



総資産は、投資有価証券の増加等により、前期末に比べ7.8%増加しました。

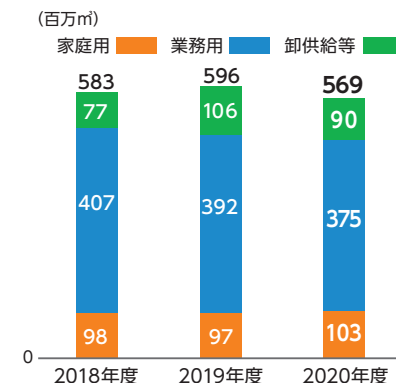
純資産は、利益剰余金の増加等により、前期末に比べ14.7%増加しました。

キャッシュ・フロー **13,439** 百万円
(現金及び現金同等物)



現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1,348百万円増加の13,439百万円となりました。

都市ガス販売量 **569** 百万m³



家庭用の販売量の増加があったものの、業務用および卸供給等の販売量の減少により、前期に比べ4.4%減少の569百万m³となりました。

経営課題への取り組み

広島ガスグループ2030年ビジョンの実現に向けた経営施策の推進

当社グループは、2018年10月に策定した「広島ガスグループ2030年ビジョン」の実現に向けた経営施策を推進していきます。

2030年ビジョンの基本方針の一つである「経営施策を通じた感動追求」は、当社グループが果たすべき社会的責任、企業の社会的責任として、「経営」、「環境」、「社会」の3つの経営的側面から経営施策の展開を追求していくものであり、今の脱炭素化の流れにも沿ったものであると考えております。

▶「広島ガスグループ2030年ビジョン」の詳細は、下記URLまたはQRコード*からご覧ください。
https://www.hiroshima-gas.co.jp/com/ir/management/management_06.html

*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



2030年ビジョンの基本方針イメージ

「このまち思い SDGs実行宣言」の策定

当社グループは、2020年10月に「広島ガスグループ このまち思い SDGs実行宣言 ～笑顔あふれる未来へのAction～」を策定しました。

「広島ガスグループ2030年ビジョン」達成につながる事業活動と、国連で2030年までの目標として採択されたSDGs(*)を共通の目標と捉え、これまで展開してきたESGを意識した取り組みを強化し続けるとともに、取り組み領域の拡大をめざし、新たな事業を積極的に展開していくことで、グループ丸となってSDGsの達成に貢献し、さらなる成長に繋げていきます。

*SDGsとは、2015年9月に国連において採択された「持続可能な開発目標」であり、2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



▶「このまち思い SDGs実行宣言」の詳細は、下記URLまたはQRコード*からご覧ください。

<https://www.hiroshima-gas.co.jp/sdgs/>

*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



「このまち思い SDGs実行宣言」ポスター

ガス体エネルギーの普及拡大・安定供給に向けた取り組み

当社グループは、ガス体エネルギーや再生可能エネルギーの普及拡大を通じて省エネ・省CO₂による低炭素化の実現に貢献するとともに、エネルギーサービス周辺事業を強化することにより、総合エネルギー事業のさらなる普及拡大を図ります。

また、広域保安体制の拡充、経年導管の取替え促進および保安周知の強化等による保安レベルの向上、災害時の早期復旧手法の検討等による災害対策の強化、導管インフラの整備等による安定供給の強化を通じた安心安全のさらなる追求により、エネルギーセキュリティの向上を図ります。



停電対応型ガスコージェネレーションシステムの導入事例

低炭素化・脱炭素化に向けた取り組み

当社グループは、コージェネレーションシステムの普及拡大、スマートコミュニティや太陽光発電への取り組み等を通じた省エネ・省CO₂への貢献に加え、2021年4月に操業を開始した海田バイオマス発電事業等を通じて再生可能エネルギーのさらなる普及拡大に取り組むなど、将来の脱炭素化に向けた施策を推進します。



2021年4月に操業を開始した海田発電所



はつかいちエネルギーグリーンセンター(手前)と当社廿日市工場(奥)

2020年12月には、はつかいちエネルギーグリーンセンターと当社廿日市工場における「一般廃棄物処理施設からの未利用熱を活用した省エネの取り組み」が、2020年度省エネ大賞(省エネ事例部門)の「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

環境保全に向けた取組み

当社グループは、地域に根差したエネルギー事業者として、環境基本理念および環境行動指針に則った環境保全活動を推進し、脱炭素社会の実現に貢献する事業展開に取り組めます。

2020年11月には、広島県における計画的な森林の伐採、植林、保育により里山を再生し、環境保全に取り組むことを目的とした

協定を広島県森林組合連合会と締結するとともに、林野庁近畿中国森林管理局と神石高原町の星居山(ほしのこやま)における天皇陛下御即位記念の分取造林契約を交わし、「このまち思い 広島ガス神石高原の森」の森びらきを実施しました。



広島県森林組合連合会との協定締結式



「このまち思い 広島ガス神石高原の森」森びらき

地域社会への貢献に向けた取組み

当社グループは、SDGsを念頭に、「ひと思い活動(次世代教育・スポーツ振興等)」、「くらし思い活動(まちづくり・芸術文化の発展および地域価値向上等)」、「環境思い活動(CO2 排出削減・省エネ、環境・地域保全活動等)」を展開し、地域社会と共に発展する企業グループをめざします。

2020年12月には、「第74回全日本総合バドミントン選手権大会」において、当社バドミントン部の下田菜都美選手が3位に入賞しました。

また、2021年2月には、スノーボードワールドカップ パラレル回転において、当社スキー部の竹内智香選手が3位に入賞しました。



全日本総合バドミントン3位入賞の下田選手



スノーボード ワールドカップ3位入賞の竹内選手

Photo by Pavel Tabachuk and Maxim Shmakov

会社の概況

株式の状況 (2021年3月31日現在)

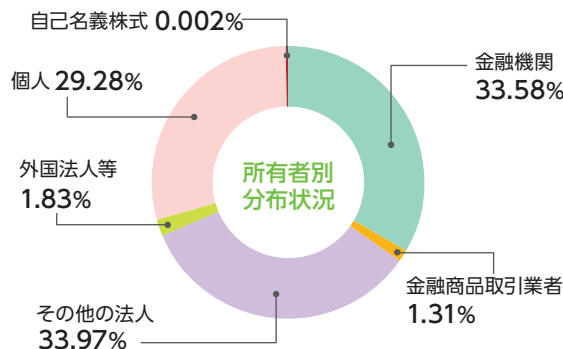
●発行可能株式総数	240,000,000株
●発行済株式の総数	68,120,955株
●1単元の株式の数	100株
●株主数	7,823名

大株主の状況 (2021年3月31日現在)

【株主名】	【持株数(千株)】	【持株比率(%)】
岩谷産業株式会社	7,607	11.16
明治安田生命保険相互会社	3,855	5.65
株式会社広島銀行	2,840	4.16
日本生命保険相互会社	2,376	3.48
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,206	3.23
広島電鉄株式会社	1,860	2.73
第一生命保険株式会社	1,780	2.61
西部瓦斯株式会社	1,420	2.08
千田興業株式会社	1,381	2.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,279	1.87

注) 1.持株比率は、自己株式(1,578株)を控除して計算しています。
2.株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式2,430千株(持株比率3.56%)を含んでいます(株主名簿上の名義は「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・広島銀行口)」ですが、当該株式は、信託約款の定めにより、株式会社広島銀行が議決権の指図権を留保しています)。

所有者別分布状況 (2021年3月31日現在)



会社概要 (2021年3月31日現在)

本 社 所 在 地 / 広島市南区皆実町二丁目7番1号
 設 立 / 1909年10月30日
 資 本 金 / 5,203,464,614円
 従 業 員 数 / 685人
 主 要 な 事 業 内 容 / ①ガス事業
 ②ガス器具の販売
 ③液化天然ガスの販売

役員 (2021年6月24日現在)

取締役・監査役	
代表取締役会長	田 村 興 造
代表取締役社長	社長執行役員 松 藤 研 介
取 締 役	常務執行役員 谷 村 武 志
取 締 役	常務執行役員 中 川 智 彦
取 締 役	常務執行役員 小 原 健 太 郎
取 締 役	常務執行役員 田 村 和 典
取 締 役	常務執行役員 大 和 弘 明
取 締 役	棕 田 昌 夫
取 締 役	畝 川 寛
取 締 役	池 田 晃 治
取 締 役	松 坂 英 孝
常 勤 監 査 役	高 崎 知 晃
常 勤 監 査 役	沖 本 憲 一
監 査 役	酒 見 俊 夫
監 査 役	秋 田 智 佳 子

執行役員	
常務執行役員	久 保 賢 司
常務執行役員	沖 田 康 孝
常務執行役員	吉 崎 直
執行役員	平 野 誠 宏
執行役員	船 木 孝 哲
執行役員	三 宅 英 之
執行役員	判 谷 泰 典
執行役員	荒 田 秀 和

■ 2021年度株主優待制度について

当社は、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、今後もより多くの株主の皆さまに当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを目的に、株主優待制度を実施しております。

株主の皆さまには、保有されている株式数および期間に応じて下記ポイントを付与、広島県特産品(40品程度を予定)または広ガスポイントの中から好きな優待品をお選びいただくことができます。広島県ならではの特産品の魅力をお楽しみください。

【株主優待ポイント表】

保有株式数\保有年数	3年未満保有	3年以上保有
500株以上1,000株未満	1,000ポイント(1,000円相当)	2,000ポイント(2,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	3,000ポイント(3,000円相当)	4,000ポイント(4,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	5,000ポイント(5,000円相当)	6,000ポイント(6,000円相当)
5,000株以上	8,000ポイント(8,000円相当)	10,000ポイント(10,000円相当)

【対象となる株主さま】

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された500株(5単元)以上を保有されている株主さま

【送付時期】

毎年1回、定時株主総会終了後の6月下旬に、優待品カタログをお送りします。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
上記のほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日

公告方法 電子公告
公告掲載アドレス <https://www.hiroshima-gas.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞および広島市で発行される中国新聞に掲載します。

単元株式数 100株
証券コード 9535
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 同上
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777(通話料無料)

株主さまへのご案内

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 単元未満株式をご所有の株主さまにつきましては、ご所有の単元未満株式の買い取りを当社にご請求できる「単元未満株式買取請求制度」または単元株式(100株)にまとめるため、単元株式数に不足する数の当社株式の買い増しを当社にご請求できる「単元未満株式買増制度」のご利用が可能です。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



広島市南区皆実町二丁目7番1号
<https://www.hiroshima-gas.co.jp/>



この報告書の印刷・製本する際の電力100kWhは、自然エネルギーでまかなわれています。



軽やかなユニバーサルフォントを採用しています。